

芝生適用登録除草剤(土壌処理剤)

2025.8.6(25-2)  
ゴルフ場防除技術研究会

[登録順]

商品名		グラメックス水和剤	ウェィアップフロアブル	ディクトラン乳剤	イデトップフロアブル	ハブーン乳剤	バイザー水和剤
一般名		シアナジン	ペンディメタリン	ジチオピル	トリアジフラム	アラクロール	ジチオピル
有効成分含有量		50%	45%	32%	30%	43%	40%
メーカー	(原体)	アグロカネショウ	BASF	コルテバ		日産化学	コルテバ
	(登録)	アグロカネショウ	BASF	コルテバ	エス・ディー・エス	日産化学、理研グリーン	コルテバ
試験名		SKH-01	ペンディメタリンSGフロアブル	MON-151	IDH-1105		DAH-981
登録年月日		昭和58年3月29日	昭和63年2月16日	平成3年4月1日	平成9年11月4日	平成10年12月4日	平成12年6月29日
登録番号		15443	16959	17811	19758	20059・20060	20396
登録上	作物名	日本芝	日本芝、西洋芝(ハ・ミューダグラス)	日本芝、西洋芝(ケンタッキーブルーグラス)	日本芝	日本芝、日本芝(コウライシハ)、西洋芝(ケンタッキーブルーグラス)*	日本芝、西洋芝(ブルーライ)
	雑草	一年生雑草	畑地一年性雑草(キ科雑草を除く)	日本芝:一年生雑草・一年生イネ科雑草・ヤハズソウ、西洋芝:一年生雑草	一年生雑草	一年生雑草、ヒメクグ(コウライシハ)	一年生イネ科雑草、一年生雑草
	使用時期	春期雑草発生前、秋冬期雑草発生前初期	芝生育期(雑草発生前)	芝生育期(雑草発生前)、春夏期芝生育期(雑草発生前)(イネ科)、春夏期芝生育期(ヤハズソウ発生前初期)	芝生育期(雑草発生前～発生前初期)	春夏期雑草発生前、春夏期ヒメクグ発生前～発生前初期・秋冬期雑草発生前(コウライシハ)	春期雑草発生前、秋期雑草発生前
	薬量	0.2～0.4g/㎡(春期)、0.05～0.2g/㎡(秋冬期)	0.4～0.9ml/㎡	0.075～0.3ml/㎡、0.075～0.15ml/㎡(イネ科)、0.1～0.2ml/㎡(ヤハズ)	0.075～0.15ml/㎡	0.6～1ml/㎡、0.6～1.2ml/㎡(コウライシハ)	春期0.05～0.1g/㎡、秋期0.05～0.2g/㎡
	水量	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.25L/㎡、0.2～0.3L/㎡*	0.2～0.3L/㎡
	使用方法	全面土壌処理	全面土壌散布	散布	全面土壌散布	全面土壌散布	全面土壌処理
急性経口毒性LD50 (mg/kg)		普:マウス1,028～1,096	普:ラット10,000以上	普:マウス5,000以上	普:マウス・ラット>5,000	普:ラット1,000(製剤)	普:ラット♂♀>5,000
魚毒性TLM (ppm)		A:コイ34.5以上	B:コイ0.95(原体)	コイ3.15	B:コイ11.2(48h)	B:コイ10.4(96h)(製剤)	コイ55(48h)
水溶解度		171ppm	0.05	1.38	7.14		1.38
半減期		13～34日	50日(火山灰砂壌土)	47日(CL)、35日(SL)	6～13日(圃場)		
雑草スペクトラム		イネ科、広葉広範囲	イネ科、広葉(キ科除く)	一年生イネ科、広葉	一年生イネ科、広葉	一年生雑草、ヒメクグ(コウライシハ)	一年生イネ科、広葉
樹木等への影響		杉・檜苗木登録有	安全性大	薬害無し	ドリフト注意	特になし(直接散布を避ける)	安全性大
洋芝への影響		強	(生育抑制)	かなり安全	使用しない	薬害の恐れ有り	かなり安全
作用機作		光合成阻害	細胞分裂阻害及び伸長阻害	根部>幼芽部接触型土壌処理型	根部・幼芽部>茎葉	脂肪酸生合成阻害	細胞分裂の阻害
効果	発現	3日位					
	完成	10日					
	残効	30～40日	120日	120～180日以上	90～150日程度	約60日	120～180日以上
	芝安全性		安全性大		日本芝への安全性大	日本芝には安全	安全性大
流通		アグロカネショウ	BASF	丸和バイオケミカル	エス・ディー・エス、ニチノ一緑化、日産化学	日産化学、理研グリーン	丸和バイオケミカル
包装		200g×50	1L×10	500ml×10	500ml×4	500ml×20、1L×10	500g×4
A価¥/kg.L		12,360	12,240	38,180	47,900	4,705	49,200
¥/㎡		0.6～4.9	4.9～11	2.9～11.5	3.6～7.2	2.8～5.6	2.5～9.8
備考							

芝生適用登録除草剤(土壌処理剤)

2025.8.6(25-2)  
ゴルフ場防除技術研究会

[登録順]

商品名		タフラー乳剤80	マックワンフロアブル	エイゲン水和剤	クサブロック	バリケードフロアブル	コンクルード顆粒水和剤
一般名		ブタミホス	クミルロン	ピリプチカルブ	プロジアミン	プロジアミン	フルボキサム
有効成分含有量		80%	45%	47%	65%	40.7%	50%
メーカー	(原体)	住友化学	丸紅	日本曹達	シンジェンタ	シンジェンタ	日本曹達
	(登録)	住友化学	丸紅	日本曹達	シンジェンタ	シンジェンタ	日本曹達
試験名		KNG-941	MAC-1フロアブル	TSH-888(水和)、RC-8602(47%本剤)	プロジアミン顆粒水和	SYJ-194	DH-024
登録年月日		平成14年3月4日	平成14年7月30日	平成17年8月3日	平成19年8月1日	平成19年12月26日	平成21年5月27日
登録番号		20781	20861	21528	21998	22082	22375
登録上	作物名	日本芝(コウライ・ヒメコウライ)	西洋芝(ベント・ブルー・ヘレニアルライグラス)	日本芝、西洋芝(ベント・ブルー)	日本芝、西洋芝(ベント・ブルー・ハミューダ)	日本芝、西洋芝(ハミューダグラス)	日本芝、西洋芝(ハミューダグラス)
	雑草	一年生雑草(キク科を除く)、ベントグラス、ブルーグラス*	スズメノカタビラ、メヒシバ	一年生イネ科雑草	一年生雑草全般(キク科除く) *一年生イネ科雑草	一年生雑草(キク科を除く)	一年生雑草
	使用時期	春期・秋期芝生育期(雑草発生前)、芝生育期*	芝発芽後～生育期(雑草発生前)、芝生育期(雑草発生前)	芝生育期(雑草発生前)	春・夏・秋期雑草発生前(芝生育期)	秋冬期雑草発生前、西洋芝・春夏期雑草発生前	雑草発生前
	薬量	イネ科春期0.3～0.6、秋期0.35～0.55ml/m <sup>2</sup> 、 ベント・ブルー*0.6～1.2ml/m <sup>2</sup>	1～2ml/m <sup>2</sup>	0.75～1.5g/m <sup>2</sup>	0.12～0.24g/m <sup>2</sup> 、 0.08～0.1g/m <sup>2</sup> (春期雑草発生前)、 0.08～0.16g/m <sup>2</sup> (秋期雑草発生前)	春夏0.125～0.25ml/m <sup>2</sup> 、 秋冬0.14～0.26ml/m <sup>2</sup> (日本芝)、 0.18～0.26ml/m <sup>2</sup> (西洋芝)	0.15～0.3g/m <sup>2</sup>
	水量	0.25～0.3L/m <sup>2</sup>	0.2～0.3L/m <sup>2</sup>	0.2～0.25L/m <sup>2</sup>	0.2～0.3L/m <sup>2</sup>	0.2～0.3L/m <sup>2</sup>	0.2～0.3L/m <sup>2</sup>
	使用方法	土壌全面散布	全面土壌処理	散布	全面土壌処理	全面土壌散布	全面土壌処理
	急性経口毒性LD50 (mg/kg)	普:ラット♂1,070・♀845	普:マウス・ラット>5,000	普:マウス5,000以上	普:マウス15,000以上	普:ラット♂♀>5,000	普:ラット♀>2,000
魚毒性TLm (ppm)		B:コイ2.39	A:コイ>50(96h)	A:コイ11以上	コイ>40以上(原体)	コイ139(96h)	コイ4.2
水溶解度		6.2	0.879(クミルロン)	0.32	0.03	0.03	2.42
半減期							
雑草スペクトラム		キク科を除く一年生	カヤツリ科	一年生イネ科	一年生イネ科、広葉	一年生イネ科・広葉(キク科を除く)	一年生雑草
樹木等への影響			特になし	薬害無し	薬害無し	薬害無し	春先の新梢展開時は注意
洋芝への影響		使用しない	薬害無し	ベント・ケンタッキー安全		安全	安全性大
作用機作		細胞分裂の阻害	根部の細胞分裂及び細胞成長阻害	根部>基部>茎葉吸収移行型、 土壌処理型	吸収根部土壌処理型、細胞分裂阻害	土壌処理型、細胞分裂阻害	細胞壁の合成を阻害
効果	発現						
	完成						
	残効		90～180日程度	90日以上	150～180日以上	150～180日	120日以上(春)、180日以上(秋)
	芝安全性		日本芝・洋芝への安全性大				日本芝への安全性大
流通		レインボー薬品	各地域代理店	ニッソーグリーン	シンジェンタ特約店	シンジェンタ特約店	ニッソーグリーン
包装		1L×10	1L×6	500g×20	250g×10	500ml×10	500g×10
A価¥/kg.L		9,690	52,000	11,550	40,000	23,200	28,600
¥/m <sup>2</sup>		2.9～11.6	52～104	8.7～17.3	3.2～9.6	2.9～6	4.3～8.6
備考				殺菌剤の登録も有り	グリーンでは使用しない	グリーンでは使用しない	

芝生適用登録除草剤(土壌処理剤)

2025.8.6(25-2)  
ゴルフ場防除技術研究会

[登録順]

商品名		シバッチ乳剤	カーブSC	スペクタクルフロアブル	アビシテムフロアブル	スパーダ顆粒水和剤	ポアキュア
一般名		S-メトラクロール	プロピザミド	インダジフラム	エトベンザニド	フェノキサスルフォン	メチオソリン
有効成分含有量		83.7%	36%	19.1%	35%	75%	25%
メーカー	(原体)	シンジェンタ	コルテバ	バイエルクロップサイエンス	保土谷化学	クミアイ化学	Moghu Research Center
	(登録)	シンジェンタ	コルテバ	エンバイロサイエンス	理研グリーン	理研グリーン	エス・ディー・エス
試験名		SYJ-111乳剤	DAH-0712	BEH-507	HPW-106	KUH-114	SB-201
登録年月日		平成22年10月13日	平成23年7月20日	平成24年4月6日	平成24年10月24日	平成26年5月16日	平成28年7月1日
登録番号		22791	22946	23066	23149	23472	23809
登録上	作物名	日本芝、日本芝(ノシバ・コウライ・ヒメコウライ)	日本芝	日本芝	西洋芝(ヘントグラス)、日本芝(コウライシバ)	日本芝*、西洋芝(パーミュータ)**、日本芝(コウライシバ)***	西洋芝(ヘントグラス・ケンタッキーブルーグラス)、日本芝(コウライシバ)
	雑草	一年生雑草、ヒメクグ(コウライ)	一年生雑草、スズメノカタビラ	一年生雑草	メヒシバ	一年生イネ科雑草**、メヒシバ**、ヒメクグ***	スズメノカタビラ(ヘント)、一年生イネ科雑草
	使用時期	雑草発生前、ヒメクグ発生前～発生初期	雑草発生前、芝生育期(秋冬期スズメノカタビラ発生初期)	雑草発生前	芝生育期(メシバ発生前～発生初期)	芝生育期(雑草発生前)*、一年生イネ科雑草・秋冬期芝生育期(雑草発生前)**、春夏期芝生育期(メシバ発生前**・ヒメクグ発生前～発生初期***)	春夏期雑草生育期(スズメノカタビラ)、春夏期雑草発生前・秋冬期雑草発生前～発生初期・雑草発生前(ヘントイネ科)、芝生育期(雑草発生前)(ケンタ・コウライ)
	薬量	0.2～0.4ml/㎡	0.4～0.6ml/㎡	0.02～0.03ml/㎡	1～2ml/㎡	0.15～0.3g/㎡	0.2～0.4ml/㎡
	水量	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.1～0.2L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.6L/㎡
	使用方法	全面土壌散布	全面土壌散布	全面土壌散布	雑草茎葉散布又は全面土壌散布	全面土壌散布	全面土壌散布
	急性経口毒性LD50 (mg/kg)	普:ラット♂5,000・♀2,515(LD50)、ウサギ♂♀>2,000(LD50)	普:>5,000	普:ラット♀≥5,000	普:ラット2,000	普:ラット♀>2,000	普:ラット>2,000
魚毒性TLm (ppm)	A:コイ9.3(LC50)(96h)、ミジンコ9.3(EC50)(48h)	コイ5.73(96h)	コイ4.74(製剤)(LC50)(96h)	コイ>1,000	コイ>1,000(96h)	コイ3.605(96h)	
水溶解度	480mg/L(25℃)			0.923mg/L(25℃)	0.17mg/L(20℃)		
半減期					22～36日(土壌中)		
雑草スペクトラム	イネ科、カヤツリ科、広葉	イネ科、広葉(キク科を除く)	一年生雑草	メヒシバ	一年生イネ科雑草、メヒシバ	スズメノカタビラ、一年生イネ科雑草	
樹木等への影響	安全性大(フジは直接散布を避ける)		低い	なし	安全性高い	安全性大	
洋芝への影響	薬害のおそれあり	強	影響強い	安全性高い	影響小(直接散布しない)	安全性高い	
作用機作	超長鎖脂肪酸合成阻害	細胞分裂阻害、土壌処理型	セルロース合成阻害	タンパク質合成阻害	VLCFAE阻害剤	脂肪酸チオエステラーゼ阻害	
効果	発現				1～2週間		遅い
	完成				1ヶ月		遅い
	残効	約60日	120日	150～180日(秋)、90～120日(春)	40～45日	100～120日	
	芝安全性			日本芝に対する安全性大	安全性高い	日本芝、パーミューダグラスに安全	安全性高い
流通	シンジェンタ特約店	丸和バイオケミカル	エンバイロサイエンス	理研グリーン	理研グリーン	エス・ディー・エス、丸和バイオケミカル	
包装	1L×6	1L×10	250ml×2	1L×6	500g×8	100ml×10	
A価¥/kg.L	8,925	6,800	195,500	23,400	24,000	129,000	
¥/㎡	1.8～3.6	2.7～4.1	3.9～5.9	23.4～46.8	3.6～7.2	25.8～51.6	
備考							

芝生適用登録除草剤(土壌処理剤)

2025.8.6(25-2)  
ゴルフ場防除技術研究会

[登録順]

商品名		プロバイドEC	ソリストSC	ロングパワー顆粒水和剤	イマゾーン	アダッシュ顆粒水和剤	レンザー
一般名		IPC	ピロキサスルホン	オキサジクロメホン	イマゾスルフロン	プロピザミド	レナシル
有効成分含有量		50%	36.3%	48%	18% 12%	50%	80%
メーカー	(原体)	保土谷化学	クミアイ化学	全農	住友化学、全農	ユービーエル	FMC
	(登録)	保土谷化学	理研グリーン	全農	レインボー薬品	ユービーエル	FMC
試験名		HPW-112	RGH-1302		SG-115	UPH-003	H-634
登録年月日		平成28年7月6日	平成28年7月6日	平成29年4月12日	平成30年6月13日	平成31年4月10日	令和1年12月24日
登録番号		23812	23810・23811	23936	24084	24218	24143
登録上	作物名	日本芝	日本芝、センチピードグラス*	日本芝、西洋芝(ハーフ・ミューダグラス)	日本芝	日本芝	日本芝(コウライシバ)
	雑草	スズメノカタビラ、一年生雑草*	一年生雑草	一年生イネ科雑草	一年生雑草	一年生雑草	一年生雑草
	使用時期	秋期芝生育期(スズメノカタビラ3葉期まで)、 秋冬期芝生育期(雑草発生前～発生初期)*	秋期芝生育期(雑草発生前～発生初期)、 センチピードグラス生育期(雑草発生前)*	雑草発生前・芝生育期	芝生育期(雑草発生前)	芝生育期(雑草発生前～発生初期)	秋期雑草発生前
	薬量	0.4～0.8ml/㎡	0.1～0.2ml/㎡、0.15～0.3ml/㎡*	0.075～0.125g/㎡	0.2～0.4ml/㎡	0.3～0.5g/㎡	0.2～0.25g/㎡
	水量	0.2～0.3L/㎡	0.1～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.25～0.3L/㎡
	使用方法	全面土壌処理	全面土壌散布	全面土壌散布	全面土壌散布	全面土壌散布	全面土壌散布
	急性経口毒性LD50 (mg/kg)	普:ラット>2,000	普:ラット♀>2,000	普:ラット・マウス>5,000	普:ラット>2,000	普:ラット5,000以上	普:ラット♂>11,000
魚毒性TLm (ppm)		コイ23(96h)(製剤)	コイ>1,000(96h)	コイ>1,000(LC50)(製剤)(96h)	コイ>1,000	コイ336(96h)	A:コイ>1,000
水溶解度		103mg/L	3.48mg/L(20℃)	0.15ppm	155.6mg/L、0.15mg/L(20℃)	11	3
半減期		46～68日(圃場)	5.1～27.5日(土壌中)		約1日、2.10～2.16日	2.9～7.7日	約30日
雑草スペクトラム		一年生雑草全般(キク科除く)	一年生雑草	一年生イネ科雑草	一年生雑草	一年生イネ科、広葉	イネ科、広葉広範囲
樹木等への影響			安全性高い	安全性大	ドリフト注意		花木に登録有
洋芝への影響		使用しない	影響大	薬害の恐れ有り	寒冷地型芝生には薬害	薬害のおそれあり	強
作用機作		細胞分裂の阻害	VLCFAE阻害剤	ジベレリン生合成阻害他	ALS阻害、ジベレリン代謝阻害	微小管重合阻害	光合成阻害及び 酵素タンパク質合成阻害
効果	発現					遅い	約3日
	完成					遅い	約2週間
	残効	90～120日	100～120日	120日以上	120日以上	60～80日(春)、90～120日(秋)	約90日
	芝安全性	日本芝に安全	日本芝に安全	安全性大	安全性大	日本芝に対して安全性が高い	
流通		丸和バイオケミカル	理研グリーン	丸和バイオケミカル	レインボー薬品	シンジェンタ	丸和バイオケミカル
包装		1L×12	500ml×4	500g×4	500ml×8	1kg×10	100g×60
A価¥/kg.L		4,160	41,480	53,600	19,950	8,772	22,450
¥/㎡		1.7～3.3	4.1～12.4	4～6.7	4～8	2.6～4.4	4.5～5.6
備考							薬量は控え目に！

芝生適用登録除草剤(土壌処理剤)

2025.8.6(25-2)  
ゴルフ場防除技術研究会

[登録順]

商品名		パワーフォワードSC	オレオールフロアブル	フルハウスターフフロアブル	キリガノ水和剤	ゴルフスタ	ラボスト顆粒水和剤
一般名		オキサジクロメホン	オキサジアゾン	オキサジクロメホン	DCBN	シアナジン	カフェンストロール
有効成分含有量		30%	34.8%	30%	50.0%	42%	40%
メーカー	(原体)	全農	バイエルクロップサイエンス	全農	保土谷化学	アグロカネショウ	エス・ディー・エス
	(登録)	理研グリーン	エンバイロサイエンス	エンバイロサイエンス	保土谷UPL	アグロカネショウ	エス・ディー・エス
試験名			BEH-20315				SB-251
登録年月日		令和4年2月24日	令和4年8月24日	令和4年12月7日	令和5年3月22日	令和6年1月31日	令和6年2月14日
登録番号		24619	24634	24681	24756	24825	24837
登録上	作物名	日本芝	日本芝	日本芝	日本芝	日本芝	日本芝
	雑草	一年生イネ科雑草	一年生雑草	一年生イネ科雑草	ヒメクグ・スギナ・多年生広葉雑草、一年生広葉雑草、一年生雑草	一年生雑草	一年生イネ科雑草
	使用時期	雑草発生前(芝生育期)	雑草発生前(芝生育休止期)	雑草発生前(芝生育期)	春期芝生育期(雑草発生前～雑草発生初期)、秋期芝生育期(雑草発生前～雑草発生初期)	春期雑草発生前～発生始期、秋冬期雑草発生前～発生始期	芝生育期(雑草発生前)
	薬量	0.075～0.15ml/㎡	0.4～0.6ml/㎡	0.075～0.15ml/㎡	1～2g/㎡(ヒメクグ・スギナ・多年生)、 1g/㎡(一年生広葉)、 0.5～1g/㎡(一年生雑草)	0.1～0.2ml/㎡	0.3～0.5g/㎡
	水量	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	0.15～0.2L/㎡	0.2～0.25L/㎡	0.2～0.3L/㎡
	使用方法	全面土壌散布	散布	全面土壌散布	局所散布(ヒメクグ・スギナ・多年生)、散布	全面土壌散布	全面土壌散布
急性経口毒性LD50 (mg/kg)		普:ラット♂♀>5,000	普:>2,000	普:>5,000	普:300<LD50≤2,000	普:ラット♂300～2,000	普:>2,000
魚毒性TLM (ppm)		コイ>1,000(96h)	コイ(LC50)>0.476(96h)	コイ(LC50)>1,000(96h)	コイ(LD50)83.2	コイ35(96h)	コイ1.48(96h)
水溶解度		0.15	0.57mg/L	0.15mg/L	1.05mg/L	163mg/L(20℃)	2.5(20℃)
半減期			25～70日(圃場)				
雑草スペクトラム		一年生イネ科雑草	一年生雑草	一年生イネ科雑草	一年生雑草、多年生広葉雑草、ヒメクグ	イネ科、広葉広範囲	一年生イネ科雑草
樹木等への影響		特になし	特になし	特になし			
洋芝への影響		薬害の恐れ有り	薬害の恐れ有り	薬害の恐れ有り	使用しない	使用しない	使用しない
作用機作		ジベレリン合成成阻害他	光要求型 PPO阻害	ジベレリン生合性阻害他	セルロース合成阻害	光合成阻害	超長鎖脂肪酸合成成阻害
効果	発現						
	完成						
	残効	120日以上	90日程度	120日以上		30～40日	100日程度
	芝安全性	日本芝に安全性大	安全性大	安全性大	ノシバに使用する場合は、少な目に使用する		安全性大(日本芝)
流通		理研グリーン	エンバイロサイエンス	エンバイロサイエンス	東日本肥料	アグロカネショウ	丸和バイオケミカル
包装		500ml×2	1L×12	500ml×2	500g×8	500ml×20	500g×10
A価¥/kg.L		46,000	10,000	48,360	23,750	11,000	14,700
¥/㎡		3.5～6.9	4～6	3.6～7.3	11.9～47.5	1.1～2.2	4.4～7.4
備考							根に影響が少なく芝張直後使用可

芝生適用登録除草剤(土壌処理剤)

2025.8.6(25-2)  
ゴルフ場防除技術研究会

[登録順]

商品名		ハイメドウ顆粒水和剤	コンクールドフロアブル	ターディアン粒剤
一般名		カフェンストロール	フルボキサム	オキサジアゾン
有効成分含有量		40%	42%	2.4%
メーカー	(原体)	エス・ディー・エス	日本曹達	バイエルクロップサイエンス
	(登録)	日産化学	日本曹達	エンバイロサイエンス
試験名				ESJH-20315G
登録年月日		令和6年2月14日	令和6年7月24日	令和7年2月12日
登録番号		24838	24885	24951
登録上	作物名	日本芝	日本芝、西洋芝(パーミューダグラス)	日本芝
	雑草	一年生イネ科雑草	一年生雑草	一年生雑草
	使用時期	芝生育期(雑草発生前)	芝生育期(雑草発生前)	芝生育期 雑草発生前
	薬量	0.3～0.5g/㎡	0.15～0.3ml/㎡	15～25g/㎡
	水量	0.2～0.3L/㎡	0.2～0.3L/㎡	-
	使用方法	全面土壌散布	全面土壌散布	全面土壌散布
急性経口毒性LD50 (mg/kg)		普>2,000		普:ラット>5,000
魚毒性TLM (ppm)		コイ1.48(96h)	1<(LC50)≤10	LC50 ニジマス1.2(96h)
水溶解度		2.5(20℃)	溶解しないが、主成分は良好な分散性を示す。	0.57mg/L
半減期				25～70日(圃場)
雑草スペクトラム		一年生イネ科雑草	一年生雑草	一年生雑草
樹木等への影響			春先の新梢展開期に影響を及ぼす恐れがあるので、周辺樹木へ飛散しないように注意。	特になし
洋芝への影響		使用しない	パーミューダグラスには使用可、ペンタダスには被害を及ぼすので注意。(ドリフト程度では問題なし)	薬害の恐れ有り
作用機作		超長鎖脂肪酸合成阻害	細胞壁(セルロース)合成阻害	光要求型 PPO阻害
効果	発現			
	完成			
	残効	100日程度	120日～180日	120日以上
	芝安全性	安全性大(日本芝)	ターフを形成したコライシバ・ジバ・パーミューダグラスに対して高い安全性	安全性大
流通		日産化学	ニッソーグリーン	エンバイロサイエンス
包装		500g×10	500ml×8	3.5kg×8
A価¥/kg.L		14,700	28,600	1,000
¥/㎡		4.4～7.4	4.3～8.6	15～25
備考		根に影響が少なく芝張直後使用可		